

Microsoft ID およびアクセス管理者 (SC-300T00) バウチャー付き

SC-300: Microsoft ID とアクセス管理者試験対応

| | |
|----------------|---|
| スケジュールと申し込み | スケジュール確認・お申し込み |
| コースコード | H38FHS |
| 日数 (開始時間～終了時間) | 4日間 (9:30～17:30) |
| 実施方法 | <ul style="list-style-type: none">■ クラスルーム (新宿LC)■ オンライン |
| 受講料 | 280,000円 (税込 : 308,000円) |
| 主催 | トレノケート株式会社 |

※受講料は、予告なく変更されることがございます。

コースの特徴

試験「SC-300: Microsoft ID とアクセス管理者」に対応した研修です。
試験sc-300に合格すると、Microsoft 認定:Identity and Access Administrator Associate資格を取得できます。

このコースにはSC-300受験用のバウチャーが付属します。
バウチャーが必要な方は「H9P87S Microsoft ID およびアクセス管理者 (SC-300T00)」にお申込みください。

コーススケジュールで「オンライン」と表示される場合、オンラインでご参加いただけます。
オンライントレーニングの詳細は[こちら](#)からご確認ください。

■ マイクロソフトアカウントの事前作成のお願い

演習専用のマイクロソフトアカウントを事前に作成の上、ご受講ください。アカウントの作成方法は[マイクロソフト サポートWebページ](#)をご覧ください。

なお、作成時は必ず「新しいメールアドレスを取得」を選択してください。

Student Passに割り当てたマイクロソフトアカウントは、別のStudent Passには使用できないため、将来別のコース受講の際に支障がでる恐れがあります。

Student Passはコース実施時にお知らせします。

コースの概要

このコースでは、ITのIDとアクセスの専門家やITセキュリティ専門家に、Microsoft Azure ADに基づくID管理ソリューションを実装するために必要な知識とスキルをご提供します。

このコースには、Azure ADのIDコンテンツ、エンタープライズアプリケーションの登録、条件付きアクセス、IDガバナンス、およびその他のIDツールが含まれています。

【テキスト】 Microsoft Learnのコースウェア（電子テキスト）を使用します。
受講に際して事前にテキスト参照用に Microsoft アカウントが必要となります。

詳しくは[ガイド](#)をご覧ください

※コース概要は、予告なく変更されることがございます。

コースの目的

このコースを修了すると以下のことができるようになります。

- ID管理ソリューションの実装
- 認証およびアクセス管理ソリューションの実装
- アプリのアクセス管理の実装
- IDガバナンス戦略を計画かつ実装

主な対象者

- 日常業務でIDおよびアクセス管理タスクを実行しているIDおよびアクセス管理者
- AzureベースのソリューションにIDソリューションとアクセス管理システムを提供することに特化した管理者またはエンジニア

前提知識

以下の知識をお持ちの方、またはトレーニングコース：「Microsoft セキュリティ、コンプライアンス、ID の基礎 (SC-900T00)」の受講経験

- 多層防御、最小特権アクセス、責任の共有、ゼロトラストモデルなどのセキュリティのベストプラクティスと業界のセキュリティ要件。
- 認証、承認、Active DirectoryなどのIDの概念に精通していること。
- Azureワークロードのデプロイの経験。

このコースでは、Azure管理の基本については説明していません。

代わりに、コースの内容は、セキュリティ固有の情報を追加することにより、その知識に基づいて構築されています。

- WindowsおよびLinuxオペレーティングシステムとスクリプト言語の経験

役に立ちますが、必須ではありません。コースラボでは、Power ShellとCLIを使用できます。

コースの内容

1. ID管理ソリューションの実装
 - Azure ADの初期構成の実装
 - IDを作成、構成、および管理
 - 外部IDを実装および管理
 - ハイブリッドIDの実装と管理
2. 認証およびアクセス管理ソリューションの実装
 - MFAでAzure ADユーザー保護
 - ユーザー認証の管理
 - 条件付きアクセスを計画、実装、および管理
 - Azure ADID保護管理
3. アプリのアクセス管理の実装
 - SSOのためのエンタープライズの統合を計画および設計
 - SSO用のエンタープライズアプリの統合を実装および監視
 - アプリ登録の実装
4. アイデンティティガバナンス戦略を計画および実装
 - 資格管理を計画および実装
 - アクセスレビューを計画、実装、および管理
 - 特権アクセスを計画および実装
 - Azure ADのモニタリングおよび維持

Microsoft Learnのコースウェア（電子テキスト）では、モジュール分けが変わることがあります。

- 演習はオンラインラボで行います。オンラインラボ内のWindows OSの言語は英語です。

※コース内容は、予告なく変更されることがございます。

お問い合わせ・お申込み

日本ヒューレット・パカード合同会社

HPE教育サービスお問い合わせ窓口

(月～金： 9：00～12：00、13：00～17：00、土日、祝祭日、年末年始及び5/1は除く)

[お問い合わせフォーム](#) →

[FAQサイト](#) →

© Copyright 2024 Hewlett Packard Enterprise Development LP